地域鉄道フォーラム 2023





鉄道の価値とは何か 地域戦略のツールとしての鉄道の可能性を 論じていただきます。



2023年6月10日(土)

13時~15時 12時30分開場



会場:東武博物館ホール 東武スカイツリーライン東向島駅下車1分 参加費:無料 ただし、東武博物館への入館料(大人210円)が必要です 参加申込み:ホームページから(https://ecotran.or.jp/)

プログラム

Π

来賓あいさつ 国土交通省鉄道局鉄道事業課長 田口芳郎氏 「地域と鉄道」 基調講演

> 富山大学都市デザイン学部教授 金山洋一氏

トークセッション 「鉄道の価値・可能性」

コーディネーター / 関西大学経済学部教授 富山大学都市デザイン学部教授 流通経済大学経済学部教授 ひたちなか海浜鉄道株式会社取締役社長

宇都宮浄人氏 金山洋一氏 板谷和也氏 吉田千秋氏



田口芳郎氏 鉄道局鉄道事業課長



板谷和也氏

流通経済大学教授

関西大学教授



金山洋一氏 富山大学教授



吉田千秋氏 ひたちなか海浜鉄道社長

来賓あいさつ

田口芳郎 Taguchi Yoshiro



国土交通省鉄道局鉄道事業課長

1995年運輸省(現国土交通省)入省(鉄道局)。米国留学(ハーバード大学行政大学 1995年度輔育(東国工文庫育)人育(鉄直周)。本国宙子(バーバード人子行政人子院)、海上保安庁、総合政策局、鹿児島県企画部交通政策課長、航空局、大臣官房、在米国日本国大使館参事官、内閣総理大臣官邸国際広報室内閣参事官、観光庁参事官(外客受入)、国土交通大臣秘書官等を経て2021年より現職。「鉄道事業者と地域の協働による地域モビリティの刷新に関する検討会」を設置し、2022年7月には『地域の将来と利用者の視点に立ったローカル鉄道の仕事を設置し、2022年7月には『地域の将来と利用者の視点に立ったローカル鉄道の仕事を設定した。 う。乗り物全般、とりわけ鉄道には、ことのほか造詣が深い。

基調講演/トークセッション

金山洋一 Kanayama Yoichi



富山大学都市デザイン学部教授 1982 年日本国有鉄道に就職、線路保守に携わる。1987 年日本鉄道建設公団(現(独)鉄道・ 運輸機構)に移り、鉄道の調査、計画、建設に従事。この間、運輸省大臣官房国有鉄道改革推 進部、鉄道局に出向し、鉄道行政に携わる。北海道新幹線建設局長などを歴任し、2018年4 月より富山大学。2006年博士(工学・東京大学)、博士論文は都市鉄道等利便増進法の制定 に反映されている。『改訂 電気鉄道ハンドブック』(コロナ社・2021、共著)、『城端線&氷見線 わが列車 わが鉄路 一未来をひらく 交通まちづくり』(北國新聞社・2021、監修)など。国土交 通省『道路空間を活用した地域公共交通(BRT)等の導入に関するガイドライン』策定の委員 等国土交通省、地方公共団体等の交通・都市関係の各種委員会委員に就任。

トークセッション

宇都宮浄人 Utsunomiya Kiyohito



関西大学経済学部教授

1984年日本銀行に入行、同行調査統計局物価統計課長、金融研究所歴史研究課長等を歴 任。2011年より関西大学経済学部教授。2017年にはウイーン工科大学客員教授を兼任。『地 域公共交通の統合的政策』(東洋経済新報社・2020、日本交通学会賞、第42回国際交通安全 学会賞受賞)、『地域再生の戦略―「交通まちづくり」というアプローチ』(ちくま新書・2015、第 41回交通図書賞受賞)、『鉄道復権―自動車社会からの「大逆流」―』(新潮選書・2012、第 38回交通図書賞受賞)、「路面電車ルネサンス」新潮選書・2003、第29回交通図書賞受賞)な ど交通に関する文献を著す。

板谷和也 Itaya Kazuya



流通経済大学経済学部教授

2005年横須賀市都市政策研究所研究員、2006年財団法人豊田都市交通研究所研究員、 2008年一般財団法人運輸調査局研究員、主任研究員を経て2015より流通経済大学経済学 部准教授、2016年同大学教授、2022年同大学院経済学研究科長。ローカル鉄道の活性化、 運賃政策、財源等の研究に携わる。『地域公共交通政策の新展開』(勁草書房・2022、共著)、 『地域モビリティの再構築』(薫風社・2021、共著)など。国土交通省「鉄道事業者と地域の協 働による地域モビリティの刷新に関する検討会 |委員として提言を行う。

吉田千秋 Yoshida Chiaki



ひたちなか海浜鉄道株式会社取締役社長

富山地方鉄道、万葉線株式会社を経て、2008 年4 月よりひたちなか海浜鉄道株式会社取締 役社長。関東運輸局地域公共交通マイスターを務める。

2021年に阿字ケ浦・国営ひたち海浜公園までの鉄道路線延伸許可を取得、現在、工事着手 に向けて関係者間で鋭意調整中。2009年一般社団法交通環境整備ネットワーク理事、2010 年同常務理事、2023年同専務理事。

一般社団法人交通環境整備ネットワーク(略称JNSTE、愛称ecotran)は、鉄道を軸とした交通環境を整備し、環境負荷の 小さい交通体系の構築と公共の福祉を向上させることを目的として2009年に創設されました。

交通環境の調査研究を進めると共に地域鉄道事業の活性化のための諸活動を行っております。

皆様の温かいご支援を賜りますようお願い致します。